

平成19年10月26日
消 防 庁

「第7回危険物事故防止対策論文」の募集

近年、危険物施設における火災・漏えいの事故は増加しており、平成18年中における事故件数は過去最悪となる598件を記録しました（添付資料参照）。

危険物に係る事故は、多くの生命や財産を一瞬にして奪うだけでなく、漏えいによる水質・土壌汚染など地域社会に与える影響が大きいことから、事故の発生を未然に防止するため、危険物施設関係者の企業防災等に対する保安意識の確立が重要なものとなっています。

このため、総務省消防庁では、危険物保安技術協会と共催で、危険物施設等における事故事例を教訓とした安全対策や事故防止に係る技術の開発・改善、事故防止に係る知見の蓄積・教育方法などに関する「危険物事故防止対策論文」を広く募集し、安全で快適な社会造りに向けて危険物に係る事故の防止に役立てることとしております。

応募方法は別添のとおりです。

連絡先

消防庁危険物保安室

平野課長補佐

村山事務官

齋島事務官

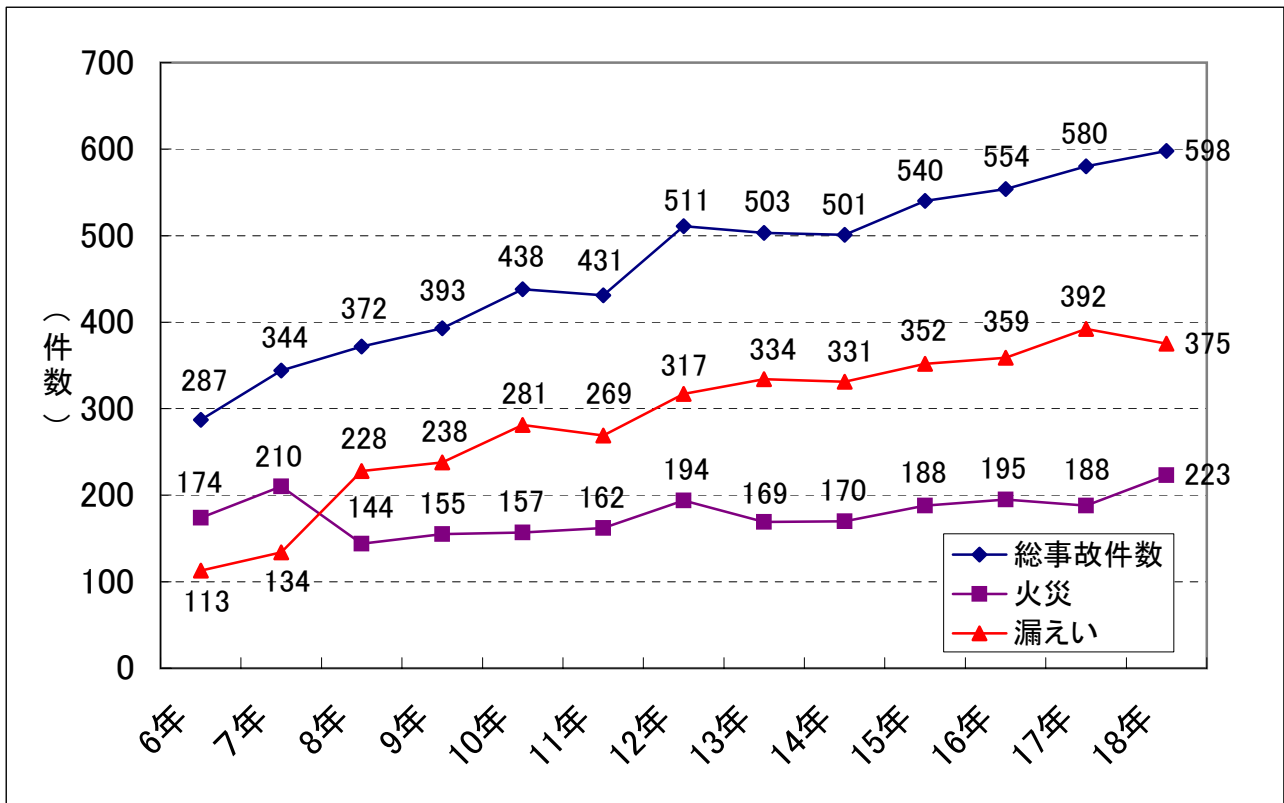
TEL 03-5253-5111(代表)

内線 7705・7706

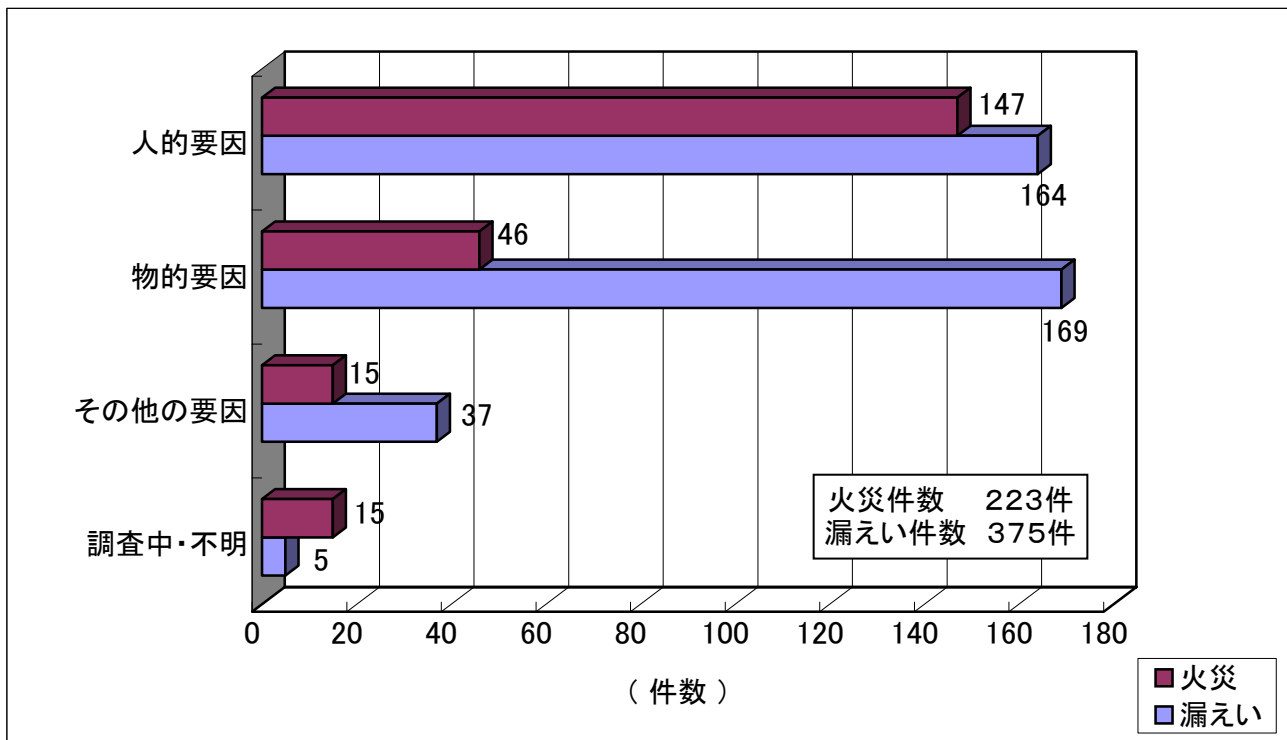
TEL 03-5253-7524(直通)

FAX 03-5253-7534

危険物施設事故発生件数の推移



平成18年中の危険物施設における火災・漏えい発生原因



◇ 第 7 回 ◇

危険物事故防止対策論文募集

総務省消防庁が統計を取っている危険物施設における火災・漏えい事故件数は、平成6年から増加傾向を示し、平成12年以降は毎年500件を越え増加に歯止めがかからない状況が続いており、平成18年も598件と残念ながらワースト記録を塗り替えてしまいました。

このような状況をふまえ、安全で快適な社会造りに向けて、危険物に係る事故の防止に関し、第7回危険物事故防止対策論文を募集いたします。

危険物の事故防止に関するものであれば、1枚からでも応募できます！

1 目 的

安全で快適な社会造りに向けて、危険物の製造、貯蔵、輸送、取扱いに係る事故防止を図ることを目的として、広く論文を募集します。

2 論文の内容

危険物に係る事故防止に関するもので、次のようなもの

○ 提言、アイデア、経験等

事故防止及び安全対策に係わる提言、アイデア、経験等に関するもの

○ 職場等の安全対策

職場等における事故防止対策、安全活動等の自主的な取り組みに関するもの

○ 事故の拡大防止

実際に経験した事故等において、実施した対応をふまえ、事故の拡大防止について考察したもの

○ 事故防止に係わる知見の蓄積・教育方法

事故防止の観点からとらえられた危険物の貯蔵・取扱い上のノウハウの整理・分析事例及び教育（伝達）事例について

○ 事故の分析

危険物施設において発生した事故の原因調査及び事例を分析、または、教訓として、事故の発生防止対策、被害の拡大防止対策に関するもの

○ 安全対策技術

- ・ 設備、機器等の検査技術に関する安全対策
- ・ 事故に関与するハザード（例えば、設計・整備・清掃不良、腐食、静電気火花）を除くための防止対策及び対応策に関するもの

○ 危険性評価手法

危険物施設等のハザードを抽出し、危険性を評価する手法の活用例

○ 危険物、少量危険物及び指定可燃物に係わる安全

危険物、少量危険物及び指定可燃物の貯蔵、取扱い及び輸送に係わる安全について

○ 安全の科学技術

事故の防止対策及び対応策に関する科学技術の基礎及び応用に関するもの

○ 事故防止対策に関するその他のもの



3 応募資格

特に制限はありません。どなたでも応募できます。

4 応募締切

平成20年1月31日（木）必着

5 選考方法

学識経験者、関係行政機関の職員等による審査委員会において、厳正な審査を行います。

6 賞

消防庁長官賞	賞状及び副賞（20万円）	<2編以内>
危険物保安技術協会理事長賞	賞状及び副賞（10万円）	<2編以内>
奨励賞	賞状及び副賞（記念品）	<若干名>

※ 副賞は危険物保安技術協会からお渡しいたします。

受賞された場合はご本人に連絡するとともに、総務省消防庁のホームページ（<http://www.fdma.go.jp/>）並びに危険物保安技術協会のホームページ（<http://www.khk-syoubou.or.jp/>）及び機関誌「Safety & Tomorrow」に発表いたします。

7 応募方法

- (1) 論文は、未発表のものに限ります。ただし、限られた団体、組織内等で発表された場合は応募可能とします。（一部に限り、既発表の部分を使用する場合は、その旨を本文中に明記してください。）
- (2) 受賞論文は危険物保安技術協会の機関誌に掲載し、原則として、応募論文は返却いたしません。
- (3) A4(1 ページあたり 40 字×40 行程度) 1 枚以上 10 枚以内程度としてください。なお、図表及び写真は、文中への挿入、本文と別に添付のいずれも可能です。ただし、本文と別に添付する場合に、字数換算をA4(1 ページあたり 1,600 字程度)で行い、全体を10枚相当分以内程度としてください。
- (4) 論文は、論文タイトル、氏名（ふりがな）、勤務先名称及び所属、勤務先住所、自宅住所、連絡先（勤務先又は自宅の電話番号、FAX 番号、E-mail アドレス）を記載した用紙を添付のうえ次のあて先（E-mail 可）までお送りください。

8 あて先及び問い合わせ先

危険物保安技術協会 危険物等事故防止技術センター 企画調査課

〒105-0001 東京都港区虎ノ門四丁目3番13号 神谷町セントラルブレイス

Tel 03-3436-2356 Fax 03-3436-2251

<http://www.khk-syoubou.or.jp/>

主催 総務省消防庁、危険物保安技術協会

協賛 全国消防長会、(社)日本損害保険協会、石油連盟、石油化学工業協会、

(社)日本化学工業協会、電気事業連合会、(社)日本鉄鋼連盟、(社)日本火災学会（順不同）